

1 つぎのお話を よんで もんだいに こたえましょう。

のお知らせ

【日時】

来月の第一日曜日、朝九時から十一時まで行います。朝はすずしいので、あつくなるまえに作業をします。

【場所】

町内のこうえんと、そのまわりのみちです。

【内容】

こうえんやみちのごみをひろったり、くさをぬいたりします。みんなで町をきれいにするよていです。

【持ち物】

ぐんて、ぼうし、のみものなどは、各自でじゅんびしてください。そうじにつかうごうぐは、町内会でいくつかよついでします。

もっている人は、じぶんのごうぐをつかってまかまいません。

【雨のばあじ】

雨のときは、あぶないため、つぎの週にのびします。

【その他】

作業がおわったあとに、こうえんでかんたんなあつまりをします。町内の人どうしであいさつをしたり、つぎのよていをたしかめたりします。

【おねがい】

みんなできょう力して、すみやすい町にしてください。



(1) 文中にある に当てはまる言葉として、正しいものを選び番号をまるでかこみましよう。

- ① 学校から
- ② 市やくしよから
- ③ こうえんから
- ④ 町内会から

(2) 文中にある「——」より、このお知らせの町内そうじは、どのきせつに行われるとかがえられますか。いちばんただし番号をえらび○でかこみましよう。

- ① 春
- ② 夏
- ③ 秋
- ④ 冬

(3) 持ち物に「ぐんて」とあります。このぐんてをもつていったほうがよいのは、なぜだと思いますか。あなたの言葉で考えましよう。



(4) つぎの文のうち、このお知らせからわかることとして、いちばんただしものをえらび番号を○でかこみましよう。

- ① 町内そうじは、毎週日曜日に行われる。
- ② そうじのあとに、こうえんであつまりがある。
- ③ そうじにつかうごうぐは、ぜんぶ自分でじゅんびしなければならぬ。
- ④ 雨のときでも、よていどおり行われる。

1 つぎのお話を よんで もんだいに こたえましょう。

□のお知らせ

【日時】

来月の第一日曜日、朝九時から十一時まで行います。朝はすずしいので、あつくなるまえに作業をします。

【場所】

町内のこうえんと、そのまわりのみちです。

【内容】

こうえんやみちのごみをひろったり、くさをぬいたりします。みんなで町をきれいにするよていです。

【持ち物】

ぐんて、ぼうし、のみものなどは、各自でじゅんびしてください。そうじにつかうごうぐは、町内会でいくつかよういします。

もっている人は、じぶんのごうぐをつかってまかまいません。

【雨のばあじ】

雨のときは、あぶないため、つぎの週にのびします。

【その他】

作業がおわったあとに、こうえんでかんたんなあつまりをします。町内の人どうしであいさつをしたり、つぎのよていをたしかめたりします。

【おねがい】

みんなできょう力して、すみやすい町にしてください。



(1) 文中にある □ に当てはまる言葉として、正しいものを選び番号をまるでかこみましよう。

- ① 学校から
- ② 市やくしよから
- ③ こうえんから
- ④ 町内会から

(2) 文中にある —— より、このお知らせの町内そうじは、どのきせつに行われるとかんがえられますか。いちばんたらしい番号をえらび○でかこみましよう。

- ① 春
- ② 夏
- ③ 秋
- ④ 冬

(3) 持ち物に「ぐんて」とあります。このぐんてをもっていたほうがよいのは、なぜだと思いますか。あなたの言葉で考えましよう。

解答例) 手をけがしないようにするため。

(4) つぎの文のうち、このお知らせからわかることとして、いちばんたらしいものをえらび番号を○でかこみましよう。

- ① 町内そうじは、毎週日曜日に行われる。
- ② そうじのあとに、こうえんであつまりがある。
- ③ そうじにつかうごうぐは、ぜんぶ自分でじゅんびしなければならぬ。
- ④ 雨のときでも、よていどおり行われる。